

主催：関東ろう連盟 教育対策部
共催：公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構 東京聴覚障害者連盟

関東ろう教育フォーラムin2021

～聴覚障害児支援中核機能モデル事業と私たちの対応～

厚生労働省は、難聴児支援のための中核的機能を有する体制の構築を目指し、2020（令和2）年度から都道府県が実施するモデル事業への補助が始まりました。この事業の目的は何なのか、この事業により整備される体制に、私たちが求めている聴覚障害児の教育の環境を盛り込むためにはどうすればいいのかについて学びたいと思います。

日時 2021年 **10月30日**（土）13:00～16:00

会場 **リフレッシュ氷川 集会室**

渋谷区東1-26-23 電話：03-5466-7700（裏面地図参照）

交通：渋谷駅 徒歩10分 または 都バス[都06][田87]系統「並木橋」 徒歩2分

※ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催に変更する場合があります。

参加費 1,000円（どなたでも参加できます）

第1部 基調報告

「聴覚障害児支援中核機能モデル事業」とは？

講師：堀米泰晴氏（（一財）全日本ろうあ連盟教育・文化委員会副委員長）

第2部 パネルディスカッション

「聴覚障害児支援中核機能モデル事業と私たちの対応」

コーディネーター：堀米泰晴氏（（一財）全日本ろうあ連盟教育・文化委員会副委員長）

パネラー：菅原 仙子氏（都立葛飾ろう学校教諭）

棚田 茂氏（埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園教頭）

白川 愛氏（大塚ろう学校ろう児保護者）

小出真一郎氏（関東ろう連盟事務局長・埼玉県聴覚障害児支援協議会委員）

申込方法	1. ファクスでお申し込みの方 裏面の参加申込書に必要事項を記入してファクスしてください
	2. メールでお申し込みの方 申込フォーム(右のQRコード)に必要事項を記入してメールしてください
申込締切 10/22(金)	
※定員（100人）になり次第締め切りますのでお早めにお申し込み願います	

